

ほんがいっぱい



よんでみよう!

ねんせい ほん 1・2年生のための本

① 『ねこ学校のいたずらペーター』

アンネリース・ウムラウフ=ラマチュ／作

アダルベルト・ピルヒ／絵

すぎやまかおり やく とくましょてん
杉山香織／訳 徳間書店《AFU》

くろねこのペーターは、小学校一年生。大きなおさらの中のミルクに頭からおちたり、インクをなめておなかがいなくなったりとしっばいばかり。そんなある日、サーカスから犬がにげだしたんだって! どうしても犬を見てみたいペーターは…。



② 『たんたのたんてい』

ながわり え こ やまわき ゆり こ
中川李枝子／さく 山脇百合子／え

がつけん
学研プラス《AF+》

あさ、たんたが しんぶんをとりにいくと、ゆうびんうけはからっぽでした。みつけたのは“に○じ○は○がき”とかかれたチューブだけ。いったい、しんぶんはどこへ行ってしまったのかしら? さあ、たんてい たんたのでばんです。

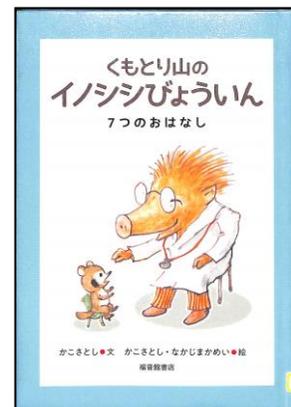


③ 『くもとり山のイノシシびょういん』

かこさとし／文・絵

なかじまかめい／絵 福音館書店《AFカ》

イノシシ先生は、モジャモジャかみの毛のこわいかおでしたが、やさしいおいしやさんです。ヤギばあちゃんが、「あいた、いたいよう」とやってくると、「あいたって、ワシにあいにきてくれたの、ありがとね」といって、しんさつがはじまります。



④ 『はっぴょう会への道』

やまもとえつこ さく しもひら え けんきゅうじよ
山本悦子／作 下平けーすけ／絵 PHP研究所《AFヤ》

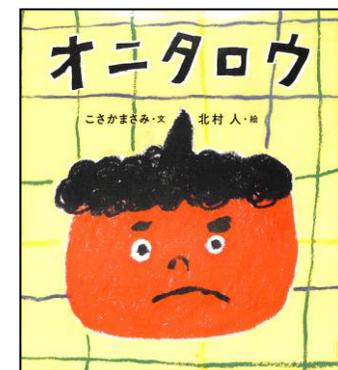


目立つのがいやなひなこは、学習はっぴょう会で、せりふの多いやまんぼの役になってしまった。練習をしていくうちに、みんなはどんどんうまくなっていくのに、ひなこは先生に注意されてばかり。あきらめて、役をかえてもらおうと きめたけれど…。

⑤ 『オニタロウ』

こさかまさみ／文 北村人／絵 福音館書店《AFコ》

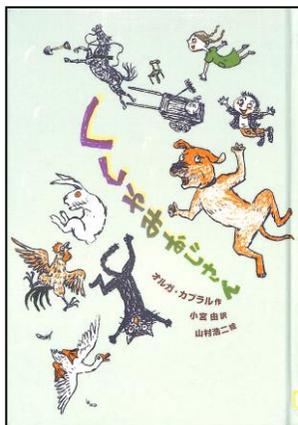
オニタロウは、気のよい やさしいオニです。あるひ、とうさんオニにコブンが三十人いるとあって、あわせるやくそくをしてしまいました。コブンなんて、いないのに…。こまったオニタロウは、カラスのカースケからおにごっこをしてあそぶ子どもたちがいるときいて…。



⑥『くしゃみおじさん』

オルガ・カブラル／作 さく こみやゆう やく 小宮由／訳
やまむらこうじ え いわなみしよてん 山村浩二／絵 岩波書店《A Fカ》

にばしゃでとおりがかったおじさんが、大きなくしゃみをしました。すると、うさぎの耳はねこに、ねこの声はいぬに、ねこの耳はうさぎにいれかわっちゃった！おじさんをさがして、もとにもどしてもらわなくちゃ！



⑦『ふまんばかりのメシュカおばさん』

キャロル・チャップマン／さく アーノルド・ローベル／え
こみやゆう やく こうがくしゃ 好学社《E 0》



ふまんばかりいって みんなをこまらせているメシュカおばさん。あるあさ、したがチクツといたんだあと、むすこを「ピクルスみたいにどてっとしてる」というと、なんとむすこはピクルスになってしまったのです！

⑧『はげたかのオーランドー』

トミー・ウンゲラー／さく こみやゆう やく
こうがくしゃ 好学社《Eウ》

オーランドーはメキシコのさばくで、おとこのひとがたおれているのをみつけました。しんせつなひとたちのおかげで、おとこのひとのかぞくがアメリカにいるとしたオーランドーは、アメリカをめざし、とびたちます。ひるも よるも ゆうかんにとびつづけ、そして…。



⑨『ナナはセラピードッグ』

ジュリア・ドナルドソン／ぶん サラ・オギルヴィー／え
ふくもとゆみこ やく しゅっぱん 福本友美子／やく BL出版《Eオ》

ダルメシアンの子犬ナナは、びょういんのセラピードッグ。びょうきでなきそうな子も、けがであきあきしている子も、ナナがくればもうだいじょうぶ！でもある日、こんどはナナがけがをしちゃった！ナナはだいじょうぶかな？



⑩『はなたれこぞうさま』

かわさきだいじ おおただいいち どうわかんしゅっぱん
川崎大治／ぶん 太田大八／え 童話館出版《M》

花うりのおとこは、のこった花を いつも川にながしておった。すると、おとひめさまのつかいが、花のおれいに、ねがいをかなえてくれるこぞうさまをくれた。おとこはつぎつぎにねがいをかなえてもらうが、きたないこぞうさまが、だんだんいやになってきて…



⑪『おすしやさんにいらっしやい! 生きものが食べものになるまで』

おかだだいすけ／文 えんどうひろし しゃしん いわさきしよてん
遠藤宏／写真 岩崎書店《66》

つりあげられたキンメダイ、アナゴ、イカのからだは、どうなっているのだろう。さばいて、からだのひょうめんから ないぞうまで魚をかんさつしてみよう。魚はどうやって、おすしになるのかな。



⑫『いちご』

あらいまき しょうがくかん
荒井真紀／さく 小学館《62》

あまくて かわいい いちごはみんなのにんきものです！いちごを たべると ぷちぷちぷち とおとがします。いったい なんの おとでしょう？いちごの そだつようすを いっしょに みて ひみつをさぐってみませんか。

